

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA OSU
名古屋大須ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

No.1207

<本年度会長方針>

大きな和を築こう

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 鬼頭茂成 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 岡村隆徳 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org



第1417回例会

出席奨励月間(地区)

平成25年5月23日(木)

於 名古屋東急ホテル

会員 64名

出席計算数

61名中46名出席

出席率75・41%

前々回出席率100%

例会プログラム

★ハナー披露

★堀江地区委員

・国際奉仕委員長会議のご報告

★林順治新世代奉仕副委員長

・フェアウェルパーティ案内

★卓話

ロータリーソング

「大須ロータリーソング」

指揮者 前田 隆久

ピアノ伴奏 富根 玲子

ゲスト

中部日本放送株式会社

取締役副社長 塩原 実さん

ニコソックス

CBC副社長の塩原様本日の卓話
よろしくお願ひします。

鬼頭 茂成・岡村 隆徳

塩原さん宜しくお願いします。

田崎 雅三

明日、横内恭さんのお見舞いに那

須塩原に行ってきます。メッセージ

があれはお持ちします。

吉田 隆彦

37年目の結婚記念日です。

暑くなりました。 前田 隆久

浅井さんありがとう。 尾上 定男

昇

会長挨拶

会長

鬼頭

茂成

みなさんこんにちは。

先週は広島で、RI会長の田中

作次さんが出席されたので、世界平

和フォーラムがありました。当ク

ラブからは、神田憲さんを始め9

名の方が出席され、ロータリーク

ラブの平和奉仕活動に貢献されま

した。田中作次年度はいよいよ

スポンの国際大会を残すのみとな

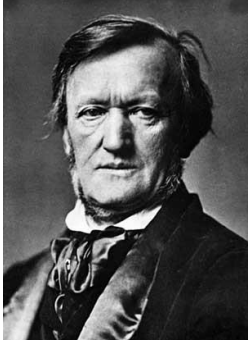
ってまいります。年度の最後ま

での活躍に敬服いたします。

さて、音楽界では、今年はベル

ディ生誕200年、ワーグナー生

誕200年の記念の年で、世界各



ウィルヘルム・リヒャルト・ワーグナー (1813年 - 1883年)



ジュゼッパ・ベルディ (1813年 - 1901年)

地で記念演奏会や、記念行事が催
されています。今日はベルディの
レクイエムについて話をします。

ベルディはイタリアが生んだ最
大のオペラ作曲家です。アイダ、
椿姫、オテロなどが代表作です。
そのオペラ作家がレクイエムをイ
曲書いています。イタリアの文豪
「アレクサンドロ・マンゾーニ」
の為に書かれました。1周忌にあ
たる1874年5月22日にミラ
ノのサン・マルコ教会で、ベルテ
イの指揮、スカラ座管弦楽団で演
奏されました。この曲はオペラ作
家が書いただけあって、大変コー
ジャスな曲となっています。テレ
ジなどでもよく流れます。

イタリアの北部にベローナとい
う町があります。ロメオとジュリ
エットで有名な街ですが、そこに
は古代ローマ時代のアレーナが現
存しています。1913年から
夏に、この3万人収容できるアレ
ーナを舞台に音楽祭が行われてい
ます。舞台も大きく、いわゆる野
外劇場ですので、アイダなどの
グランドオペラは圧巻です。この
アレーナ・ディ・ヴェローナ音楽
祭にオペラとともによく演奏され
るのがレクイエムです。夏の日も
沈みよつやく暗くなる頃に、ドラ
の音で開演が告げられます。演奏
が進むころは夜のとぼりが下りた
ころです。客席ではそれぞれがキ
ヤンドルを足元に立てて、舞台か



ら見ると、まるで一面星が輝いて
いるように見えます。

私は1990年の音楽祭に世界
から集まった約2000人の合唱
団の1員として、ベルディのレク
イエムを歌いました。テノールは
全盛期のルチアーノ・パヴァロッ
ティでした。今年はこの音楽祭が
100周年となります。この夏に
ヨーロッパへ旅行される方は是非
この記念の年に、アレーナ・ディ・
ヴェローナ音楽祭に出かけてみて
ください。ここでの味わえない
音楽、そして舞台に感激されるこ
とと思います。

「清聴ありがとうございました。」

卓話

「80年目(Sinhumi)」

中部日本放送株式会社

取締役副社長 塩原 実さん

今回このような機会を与えてい
ただき有難うございます。

今日は日本における「NHK」の歴
史と今日のテレビの状況、そし
て未来について、お話をしていた



できます。

昭和28年2月1日にNHKがテレビの放送を始め、今年で60年になります。現在の放送システムは、GHQが昭和25年に法律を作り、NHKと民間放送すなわち商業放送の併存を決めたときからスタートしました。翌、昭和26年9月に私もCBCがラジオ放送をスタートし日本に民放が誕生しました。(ちなみに、テレビは昭和31年12月の放送開始です。)

それ以来日本の放送は、郵政省・総務省と管轄は変わりましたが、政府の許認可事業として続いております。当初GHQは電波管理委員会という独立した法人に電波事業をコントロールさせようとしておりましたが、GHQが日本を去ったときに郵政省にその業務は移管され今日にいたっております。テレビ放送開始当時はまだまだ一般家庭でテレビを持つことはきわめて珍しいことで、当初NHKとの受信契約はわずか8000件でした。テレビを見るのは、電気店の店先や、街頭テレビがあつた

ままの時代でした。当初初任給が8千円の時に20万円もしていたのです。昭和28年8月に商業放送を開始した日本テレビは新橋駅西口広場など都内と近郊53箇所街頭テレビを設置しテレビの素晴らしさをアピールしました。

ボクシングの世界タイトルマッチ、プロレス中継、皇太子ご成婚と様々な映像を送り出し、同時に多くの人が見られる初めての媒体として大きな支持を得て、テレビは急成長しました。

昭和30年代の初め、テレビは憧れの商品の代表であり、テレビのある家に近所の人々が集まる光景があつたのを見られました。そして急激な変化が訪れます。

放送開始から五年たった昭和33年NHKの契約台数は100万台になり、昭和35年に普及率が40%を超えると、昭和38年には90%に達したのです。驚異的な伸び率です。世の中の主役はテレビがあつたといふま became 進みます。さらにテレビの進化は進みます。

CT-150型カラーテレビ (日立製作所提供 1960年) 毎日「j」の「昭和のニュース」より



昭和35年9月にカラー放送を開始し、東京オリンピックという大イベントをバネにほぼ10年で90%近い普及を果たし、昭和38年11月には初の日米衛星中継を行い地球のどこからも映像を各家庭に送り届けられるシステムを構築しました。衛星中継での最初の映像がケネディー大統領の暗殺事件だったことは今も忘れられませんが、平成24年には完全デジタル化を果たします。これにより高画質な映像はもろもろの様々な情報の送り出し、さらに多チャンネル化の扉も開き、まだまだテレビは進化し続けています。番組を送り出す側だけでなく、受ける側も大きく変わりました。いまや、録画装置がついていないテレビしかない家庭はどのくらいあるのでしょうか。今日お集まりの方々の受像機には、すべて映像記録システムがついていると思います。

昭和50年ごろから普及し始めたVTRは少しずつですが、テレビの視聴スタイルを変えていきました。好きな時間に好きな番組を見る人が増えてきているのは事実です。さらに、ハードディスクレコーダーの普及により録画可能時間は飛躍的に増え、見る時間が足りなくなっているのが現状です。いまお宅のテレビ受像機で見ることが出来るチャンネル数はいくらでしょうか。これはどのくらいのおおりにでしょうか。今テレビで受信できるチャンネルは、放送と名のつくものが200チャンネルともいわれています。これは、地上波・BS衛星放送・CS衛星放送を併せた数ですが、衛星放送の局は複数のチャンネルを使って放送し、時によってチャンネルを増減しているので正確な数字を言えないような状況です。さらに、スマートテレビといわれるインターネットからの映像情報を取り入れることが出来るテレビ受像機も登場し、チャンネル数は無限といえる状況になりつつあります。



「叙勲の条件」 尾上 昇さん
 会員早話
 6月13日(木) 例会の案内
 SPEAK OUT DAY
 6月6日(木) 例会の案内
 最終夜間例会
 例会変更 同日
 6月20日(木) 例会の案内
 於 料亭 鹿茂 (つたも)
 受付 18時00分
 例会 18時30分

広報委員会
 近藤宏一郎・林 富徳
 杉浦 令淑・青木 靖高
 *本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。

スミを追い詰めています。(続きは次号以降に掲載いたします。)

バナー披露 神田 憲
 ・RI3510 地区青少年交換委員会 / 台湾